

公益財団法人 日本フィランソロピック財団

第1回「青少年の自己探求支援基金」 助成

募集要項

応募締切：2021年12月24日（金）17:00

1. 基金の目的

世界・日本の将来を担う世代の健全な成長と活躍を促すためには、自分を知り、相手の価値観、地球上の多様な価値観を理解、共有、共感できる人を育てていく必要があります。そのためには、現在のことだけでなく、過去からの学びも深め、未来への飛躍を支える思考の土台を作ること、日本人に必要なリベラルアーツの重要な一端としての「自分自身を知る、そのために自分の国自体を知る」が大切です。

受け身で「聞く・見る」、単に「検索して解決する」ということではなく、「適切なものを読む」、「自分の考えを述べる」、「他人の考えを傾聴する」というプロセスを含む学びが必要となりますが、残念ながら、今日の公教育や、進学目的の塾教育では限界があります。そこで、「自分を知る」ことを重視している教育事業に対して助成を行う為、「青少年の自己探求支援基金」は日本フィランソロピック財団が寄附者のおもいを受けて設立しました。

2. 助成対象事業

小学生から大学生までの生徒、学生を主な対象とした日本についての「学び」の機会を提供する教育事業。「学び」には、自ら「読み、考え、傾聴する」を含み、学ぶ分野は歴史、思想、哲学、芸術、文学、社会科学、科学など幅広く捉えます。

3. 助成対象団体

- 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます）
- 日本国内に事務所がある団体
- 活動実績2年以上の団体

- 後述の「助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

4. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用全般（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む）

5. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、事業内容・計画について、総合的に判断します。

- （1） 事業の目的：公募趣旨との整合性、社会的なインパクト、先駆性、革新性
- （2） 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- （3） 事業の実現性：計画性、スケジュール、持続性、成果測定

（注）宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

6. 助成金額

- 1団体あたりの助成金額：最大100万円
- 助成期間：2022年4月～2023年3月
- 助成総額：200万円
- 採択団体数：2-3団体

7. 選考方法

当財団の選考委員会による書類審査で選考を行います。

※採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

※選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

8. 助成先団体に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 団体の適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 当財団との助成契約締結
- 成果報告書の提出 等

- 活動報告会への参加 等

9. スケジュール

公募開始：2021年11月22日（月）

公募締切：2021年12月24日（金）17:00

結果通知：2022年2月上旬

※選考結果を応募団体へEメールでお知らせすると同時に、当財団のホームページに助成先を発表します。

10. 応募の方法と必要書類

- ①応募に当たっては、所定の応募フォーム（[Google フォーム](#)）をご利用ください。
- ②応募フォームに団体情報等をご記入の上、下記の書類4点を添付してご提出ください。

- 応募用紙（[ワード](#)）
- 団体の紹介資料（PDF）
- 過去2事業年度の財務報告書（PDF）
- 団体の今事業年度の収支予算書（PDF）

※ご提出いただく書類のファイル名は、それぞれ「団体名_書類名」としてください。

例) 公益財団法人 JPF_応募用紙.doc

公益財団法人 JPF_財務報告書（2020年度）.pdf

※郵送やメール添付での応募は受付対象外となります。必ず応募フォームからご応募ください。

11. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてだけ使用します。

12. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：info@np-foundation.or.jp

※お問い合わせは、2021年12月24日（金）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「青少年の自己探求支援基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

13. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成などを行う事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>